

第2日 1月27日(土) 3部 受付14時50分～15時10分 発表15時10分～16時50分

| | | | |
|---------|--|-------|-------------------------|
| 16 | 【教育講話Ⅱ】 | 部会テーマ | 教科における探究的な学習の在り方について考える |
| 内 容 | 学びの過程(習得・活用・探究)を充実させる授業改善において、学びの質を高めていく取組が重要視されている。特に「探究」は、どの科目においても重要なキーワードの一つとして取り上げられている。本教育講話では、教科・科目等における探究的な学習の在り方について考える機会とする。 | | |
| 部 会 担 当 | 齊藤 真史(総合教育センター) | 講師 | 田中 博之(早稲田大学大学院) |

※時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

※本部会は、「13 教科における探究部会」の内容と関連しています。

講師紹介

15時10分～15時15分

総合教育センター研究調査部 齊藤 真史

講話

探究授業の創り方

15時15分～16時40分

早稲田大学大学院教育学研究科 田中 博之

新しい学習指導要領の改訂の趣旨である、「主体的・対話的で深い学び」の視点を生かした授業づくりの特徴は、高等学校においては、「探究」という用語に端的に表れている。「総合的な探究の時間」における探究課題の設定に始まり、数多くの探究科目の設定が行われていることは周知の通りである。

古典探究、日本史探究、世界史探究、地理探究、理数探究、理数探究基礎という新科目名を見ると、明らかに新しい学習指導要領では、高等学校の授業づくりにおいて探究的な学習を軸とした授業づくりを求めている。

そこで、本講演においては、こうした探究科目に加えて多様な教科指導・教科学習における探究的な学習の在り方を理論と実践の両面から提案し、わが国の高等学校で求められている新しい授業づくりの指針を、具体的に示すことにしたい。

(途中休憩 5分)

質疑等

16時40分～16時50分